

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： キャリアデザイン ナンバリング：1020	保育士資格取得のための 選択科目	単位数：2単位 (半期) 演習	担当教員名：三友玲子 担当形態：単独
系列	教養科目		
教科目	外国語、体育以外の科目		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリアにおいて、身につけるべき知識や技術を明らかにすることの重要性が理解できる。 2. 人生の中核をなす職業キャリアデザインに必要な社会人基礎力を身につけることができる。 3. 男女共同参画社会で、社会人・職業人としての見識を深め生涯マップを描くことができる。 			
<p>授業の概要： このキャリアデザインでは、まず自分自身を知り、生涯を通じた自分の生き方（働き方・社会貢献など）を設計し、実行し、豊かな人生を構築する考え方やスキルを学んでいく。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：オリエンテーション・キャリアデザインとは何？</p> <p>第2回：キャリアのデザインの必要性とは何？</p> <p>第3回：キャリアのデザインの必要性（グループワーク・発表）</p> <p>第4回：自分を知ろう（できること、やりたいことなど）</p> <p>第5回：自分のこれまでを振り返ろう（楽しかったことなど）</p> <p>第6回：キャリアプランシートを作ろう（入学から卒業まで）</p> <p>第7回：キャリアプランシートを作ろう（卒業から50歳まで）</p> <p>第8回：キャリアプランシートをグループ内で発表</p> <p>第9回：社会人基礎力とは何？（その1）</p> <p>第10回：社会人基礎力とは何？（その2）</p> <p>第11回：男女共同参画社会で、どのような働き方を目指すか？</p> <p>第12回：男女共同参画社会で、どのような働き方を目指すか（発表）</p> <p>第13回：どのような社会人・職業人（保育者）を目指すか？GW</p> <p>第14回：どのような社会人・職業人（保育者）を目指すか？発表</p> <p>第15回：まとめ</p> <p>定期試験：レポート</p>		<p>授業時間外の学習 （事前事後学習：1時間以上） 予習、復習には1～2時間程度の時間が必要である。 授業はグループワークや発表を中心に実施するので、毎回の事前学習や事後学習が重要である。</p> <p>2～3回目：第1回の授業からキャリアデザインがなぜ必要かを考えレポートにする。</p> <p>4～7回目：自分自身のこれまでを振りかえり、自身の特徴や長所などを探し出し、キャリアマップを作成する。</p> <p>9～10回目：社会人基礎力とは何かを調べておく。</p> <p>11～14回目：自身の未来を設計図としておく。</p>	
<p>授業の方法： 県内短大が女性教育会館との連携でおこなうプログラムを利用。宿泊研修となる場合もある。授業は学生主体のグループワークやプレゼンテーションで行う。学生は疑問などが生じた場合には自ら調べメンバーと話し合い、さらに教員へ質問するなど、自らが行動することを中心とする。授業にはゲストも招いて女性と職業についての話を聞く機会も設ける。その都度フィードバックを行う。</p>			
<p>テキスト 『キャリアデザイン入門』 大久保幸夫著、日本経済出版本部</p>			
<p>参考書・参考資料等 プリント配布。キャリアに関する書籍等は授業でその都度提示する。</p>			
<p>学生に対する評価： 授業参画度（40%）、課題レポート（30%）、資料作成（10%）、発表（20%）を判断して評価する。目標の達成度評価基準はルーブリックで示す。</p>			
<p>履修上の注意</p> <p>集中講義のため1日連続で授業が行われる学生主体の授業である。（日程については学生と相談） このため事前準備は必須であり、欠席はしないこと。</p>			
実務経験の有無	有	実務経験	民間病院医事課 専門学生就職指導
<p>実務経験を活かした教育内容：採用面接・新人教育・専門学生就職指導などの経験を活かした授業を行う。</p>			